

「夏バテ」＝「胃腸の弱り」

夏の季節の特徴は高温多湿。カラダには健康の為に“最適な温度”と“最適な湿度”がありますが、“過剰な暑さ”や“過剰な湿気”は百害あって一利なし。夏には、この過剰な二つの気候の影響がカラダに襲い掛かるため、体調が崩れ、さまざまな症状を引き起こしやすくなります。



胃腸が健康に働くと、エネルギーがしっかり製造され、体は元気に動き、やる気もみなぎります。しかし、胃腸が弱った状態ではエネルギーが作れず、元気もやる気も出せなくなります。また疲れを解消するためのエネルギーも不足し、疲れがなかなか取れず、だるさを感じるようになるのです。夏バテでも同様に、食欲が落ちることをきっかけに元気が出なくなり、体の重だるさや疲労感を訴える人が増えています。

梅雨や夏など湿気の多い季節になると食欲がわかず、胃が重たく感じますが、乾燥が始まる秋になると今までの重い胃腸が嘘だったかのように美味しく食事を楽しめる方が多いですね。これは、まさに“胃腸は湿気が大嫌い”ということを物語る良い例で、胃腸が嫌いな湿気がなくなり、胃腸が元気になるからこそ、食欲の秋が訪れるのです。

日本人はもともと胃腸の弱い人が多く、そこにさらに夏と梅雨の過剰な湿気の洗礼を受け、そのため、胃腸の弱りからくるさまざまな症状がどうしても出やすくなります。

夏場の「大草胃腸散のサンプリング」は効果を感じていただきやすくご購入に繋がるチャンスです。胃の御守り袋に試供品を入れてご紹介をお願い致します。



第3類医薬品

参考 クラシエHPより「だるい夏バテの原因は？」

〈機能性表示食品〉



関節の友

(届出表示) 本品には非変性Ⅱ型コラーゲンが含まれています。非変性Ⅱ型コラーゲンには関節の柔軟性、可動性をサポートすることが報告されています。(お召し上がり方) 1日1粒を目安に、水とともにお召し上がりください。

希望小売価格 20粒 税込5,184円 税抜4,800円